



教育センター・育成センター所報

2007年7月号

イワカガミ



GALILEI

新しい教育 柏崎からの発信

インターネット版は
柏崎市教育情報支援シス
テムを検索し、トップ画面の
右上「GALILEI」をクリック
してください。

柏崎市立教育センター
柏崎市青少年育成センター

7月号 CONTENTS



今月の巻頭言 「時代の変化と子どもたち」 教育センター運営委員(柏崎保育園長) 中野 淑子	1
輝く“ふしぎ”の目(科学の祭典)	2
教育センター・育成センター運営委員の皆さん	4
教育センターたより	
アクセス(教育研究班・情報教育)	6
研修講座報告・職場体験学習の事業所マップ・情報関連研修講座のご案内ほか	
プロジェクト K(科学技術教育班)	10
事業報告(科学の祭典, 地層研修会, 実験の基礎講座, 植物観察会ほか)・7月の予定	
心の窓(教育相談班)	12
我校の教育相談(第二中)・出会いを大切に・体験活動・ダブルバインドって?ほか	
プラネット(視聴覚ライブラリー)	15
16ミリ映写機操作講習会のご案内・液晶プロジェクタの活用講座報告・社会教育用教材入荷	
青少年育成センター通信	17
7月の予定・小中PTA一日育成活動・えんま市育成活動	
センター点描	22
所員随想つれづれ	23
「学校大丈夫?」教育相談班ふれあいルーム指導員 矢嶋 信昭	
教育センター7月の予定	24
新聞記事から	25
6月の教育センター利用状況	



教育再生会議は6月に第2次報告を行いました。学力向上に全力で取り組むため、ゆとり教育の見直しの具体策として土曜授業を可にしたり、心と体の調和の取れた人間形成を目指して「徳育」科目の新設などをうたったりしています。ねらいはいいのですが具体策は果たしてどうなのでしょう。

安倍首相がこの教育再生会議を設置した趣旨は、21世紀の日本にふさわしい教育体制を構築し、教育の再生を図っていくために、教育の基本にさかのぼった改革を推進する必要があったからだといえます。この趣旨も理解はできるのですが、具体的な提言内容には更に十分な検討を要すると思われることが少なくありません。

また、文部科学省では教育バウチャー制度について検討しているといえます。あまり



聞きなれない言葉ですが、これは教育のクーポン券のようなものです。配布された利用券を希望する学校に出して学習し、学校には券の数に応じて予算が支給されます。学校間の競争がおきて教育の質が向上するのはいいのですが、過度な競争が心配されます。教育は心を育てることが最重要なので、基本的には経済の競争原理はなじまないと思います。

いずれにしても教育改革の提言が予想以上の速さで進んでいます。様々な思惑が絡んでいるのかも知れませんが、教育現場や市民の声を無視して十分な論議経ないまま、あまりにも拙速な結論を出すことだけは絶対に避けてほしいものだと思います。現在の子どもたち、そして将来の日本のために。(種)

時代の変化と子どもたち

教育センター運営委員
柏崎保育園長 中野 淑子



保育の道に入って 40 年。“三つ子の魂百まで、”といわれている大切な時期に関わっている責任の重さとやりがいを感じつつ日々を過ごしています。

長い保育生活を振り返ると、世の中の変化に伴い保育現場や子どもたちを取り巻く環境も随分変わってきたと感じています。以前は3世帯同居家族が多くあり、地域の人との関わりも盛んで親子共にいろいろな人々と親密に触れ合う機会がありました。兄弟や近所の友だちも多く、縦のつながりで学ぶこともたくさんあったように思います。今のように便利でなく大変なことも多くありましたが、そんな環境の中で子どもは伸び伸び遊び、自然との触れ合いも十分に楽しんでいたようです。

近年、核家族が多くなり、共働きが増えてきました。そのため日々の生活も忙しく余裕のない家庭が増えてきているのが現状です。生活は便利なものがあふれ、お金を出せば何でも手に入るという生活になってきましたが、物が豊かになった反面、以前はあまり聞くことのなかった子どもに関しての殺伐なニュースも聞かれてきます。虐待などといった悲しい記事も増えてきて、心痛む毎日です。

子どもを取り巻く環境も大きく変わり、耳から聞いて学ぶことよりテレビなど目からの情報が多い生活になりました。物質的な要求はすぐに満たされ、がまんを強いられることが少なくなった反面、家族の愛情を充分に感じることの出来ない状態の子どもが増えたように思います。忙しい日々かも知れませんが、

目を見て子どもの話を聞く。

一緒にごはんを食べる。

甘えてきた時には抱っこをする。

などを心がけることで子どもは親に愛されていると感じ、安心感を持つことが出来ると思います。家庭は子どもにとって最初に体験する社会です。愛情を充分受けられて育った子どもは社会に出た時、今までの体験を大きなエネルギーに変え、たくましく荒波を渡って行けるのではないのでしょうか。

ドロシー・L・ノルテ 「子どもは親の鏡」より

『子どもはほめられて育つと

人に感謝するようになる』

『子どもは憎しみの中で育つと

人と争うことを学ぶ』



輝く”ふしぎ”の目

青少年のための科学の祭典2007

2007年度1回目の科学の祭典が、6月9日(土)に新潟工科大学で行われました。当日はうす曇りの天候でしたが工科大の学園祭とオープンキャンパスも同時に開催され、2,400人の子どもたちや市民で賑わいました。大学、企業、小中学校等17のブースが出展し、簡単な工作などのものづくりやふしぎな体験を通して子どもたちに「科学の目」を育てようとボランティアでがんばっていただきました。

どのブースでも子どもたちが科学のふしぎに挑む真剣な眼差しが見られ、スタッフとしてお手伝いいただいた工科大の学生さん、企業の社員の皆さん、小中学校の先生は大変満足していたようです。ご協力いただいた関係の皆様にご心からお礼を申し上げます。



大学入口に立てたのぼり



そっと吹く玉はどうして
落ちないのかな？



こうしてよくかき
混ぜると不思議
な手触りのスライ
ムができるよ

おばあちゃんも童心に返って
海藻のおしばづくり



生の花を並べて電子レンジできれいな押し花





タングラム
(7枚の板
パズル)を
完成させて
ピース!



おねえさん、僕のつくったビー玉
コマも逆立ちして回ったよ、ほら



アイスクリーム作りは楽し
いけど、友達と一緒に作
るのはもっと楽しいね



鉄道模型でGOはいつも人気の定番。駅員の
帽子をかぶって運転体験もできるよ



ここをとめ
ると、はい、
ブーメラン
の出来上が
り。よく飛ぶ
かな?



駐車場から工科大の
会場へ

平成19年度 柏崎市立教育センター運営委員名簿

任期 / 平成18年6月1日～平成20年5月31日

氏名	任用	選出の根拠 (設置要綱より)	役職等
飯塚 寿之	新任	学識経験者	市議会文教経済常任委員長
遠藤 元男	継続	学識経験者	新潟産業大学教授
小黒 寛	継続	学識経験者	前刈羽村社会教育委員長
阿部 尚義	新任	柏崎市小中学校PTA連合会	会長
砂塚 一美	新任	社会福祉関係者	市子ども課育児支援第一係長
金子 彰夫	継続	社会教育関係者	柏崎市コミュニティ推進協議会長
中野 淑子	継続	幼児教育関係者	柏崎保育園長
廣田 文雄	継続	柏崎市刈羽郡小中学校 校長連絡協議会代表	比角小学校長
山本 甚一	継続	柏崎市刈羽郡学校教育研究会 会長	柏崎小学校長
高野 秀樹	新任	柏崎市刈羽郡学校教育研究会 生徒指導研究部長	第二中学校長
八木 一志	新任	柏崎市刈羽郡学校教育研究会 情報教育研究部長	第五中学校長
田村 秀一	継続	柏崎市刈羽郡学校教育研究会 科学教育研究部長	半田小学校長
関矢 睦子	継続	柏崎市刈羽郡学校教育研究会 学校保健研究部	第五中学校養護教諭
山川 啓子	継続	柏崎市女教員会長	北鯖石小学校長

平成19年度 柏崎市青少年育成センター運営委員名簿

任期 / 平成19年6月1日～平成21年5月31日

氏名	任用	選出の根拠 (設置要綱より)	役職等
若井 洋一	新任	柏崎市議会	文教経済常任委員会 副委員長
石塚 浩	継続	柏崎警察署	生活安全課長
栗林 達彦	新任	柏崎市小中学校PTA連合会	副会長
伊部 和代	継続	柏崎市青少年育成市民会議	副会長
諸橋 徹	新任	柏崎市刈羽郡小学校長会	野田小学校長
高野 秀樹	新任	柏崎市刈羽郡中学校長会	第二中学校長
大瀧 則雄	継続	柏崎市高等学校長会	柏崎総合高等学校長
多田 厚子	継続	学識経験者	健康体操教室指導員
中村 康夫	新任	柏崎市高等学校PTA連合会	

運営委員の皆様には、それぞれのセンターの事業運営についてご指導をいただきたいと思
いますのでよろしく願いいたします。



アクセス

No.72	平成 19 年 7 月 5 日発行	柏崎市立教育センター	945-0833 新潟県柏崎市若葉町 2-31 TEL:0257-23-4591 FAX:0257-23-4610
-------	-------------------	------------	--



研修講座スナップショット！



6月に入り、たくさんの研修講座が実施されました。その中の一部をご紹介します。

6月8日(金) 学校における特別支援教育体制の充実 上越教育大学 加藤 哲文 様



校内支援体制における役割分担例をあげて説明していただきました。管理職の役割、学担、特別支援の役割など分かりやすくよかったです。コーディネーターだけではどうにもならないのですが、校内全体への体制づくりがうまくできず、支援が停滞してしまっていたので、参考になりました。後半の具体例(写真)を示してのユニバーサルデザインはよかったです。すで実践していることも多くありましたが、「こういうことでいいんだ」と安心できました。

6月12日(火) 救急法

柏崎市消防本部



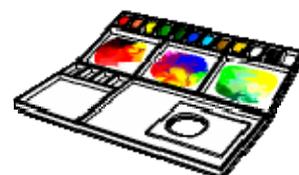
2時間があっという間でした。受けてよかったと思う研修でした。ガイドライン 2005 と A E D 大変勉強になりました。分かっているとは思っていても1年に1回は受講が必要な研修だと思いました。実際やってみるとアツと思うこともありました。気軽に質問でき、班の人数もちょうどよくとても良かったです。充実した研修会でした。

6月20日(水) 児童画の指導法

新潟大学 佐藤 哲夫 様



美術ってこんなに素晴らしいものだったと、改めて感動しました。そう考えてみると、毎日私と一緒に絵を描いている子の絵ってステキでした。宝物のような子どもたちを大切に育てていきたいと思えます。そのためにも、自分も肩の力を抜かなければ・・・。



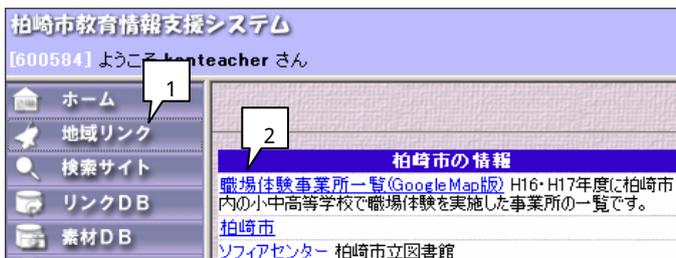


本日は参加できてよかったと思いました。当校の総合学習について改めて見直し、キャリア教育の視点で整理・統合できないかという気持ちになりました(教育課程全体からは難しくとも特活・総合から)。体験先リスト等の情報も有難かったです。キャリア教育について改めて勉強し直そうと思いました。



デジタル教科書があるだけで、全員の子が説明しなくても目が向き、理解しているなぁと思いました。青山先生の返す言葉で一人一人の子どもが自信を持って授業に参加していた姿を見て、こんな授業をしていきたいと思いました。なにより、すぐにデジタル教科書に触れてみたいと思いました。自分も楽しみ、子どもと共にいろんな発見をしていきたいと思います。

これからの職場体験学習に、お役立てください



支援システムにログインし、地域リンクをクリックすると、職場体験事業所一覧(Google Map版)が表示されます。これは、柏崎市内の小中学校が平成16年度、17年度に実施した職場見学・体験の事業所の一覧です。

登録数は何と！600以上

Google Map を利用することで、職種を選んで表示するだけでなく、事業所を地図上にわかりやすく表示することができるようになりました。住所や電話番号も表示されるので、連絡をとったり、行き方を決めたりするのも大変便利です。児童生徒用のユーザーIDでも利用できるのも、自分たちで体験先を見つけるという学習にも利用できます。なお、これらのデータは体験先を保障するものではありませんので、あくまでも見学



や体験先への連絡は担当する先生が責任を持って行ってください。

また、多くの個人情報を含んでいますので、データの取り扱いには十分注意してください。

教育情報支援システム情報

素材データベース新規登録教材

登録日	教材名	説明
H19.6.20	ハンカチの木	つくば植物園にあるハンカチの木の写真(3点)

講習会のテキスト・資料を登録しました

実施日	講座名	教材名(リンク)	サムネイル/備考
H19.6.12	プロジェクトの活用	プロジェクトの活用.pdf	テキスト第5版(H19.06.12)
		プロジェクトクイックリファレンス.pdf	プロジェクト利用時のポイントをA4(4つ折り)にまとめたもの
H19.6.22	学校ホームページの管理	学校ホームページの管理	テキスト第4版(H19.06.22)

情報関連研修講座情報

もうすぐ実施される情報関連講座のご案内

◆H19.07.25(水) ホームページ作成入門 ◆

ホームページビルダーによる学級や学年のホームページの作成のポイントや基本的な操作を学習します。ホームページの作成に不安のある方や、以下のキーワードについて、「説明できない」、「自分ではできない」という方はぜひ受講してください。

画像や HTML ファイルの名前の付け方、壁紙・ロゴ・ボタン・デジカメ写真・水平線・表などの挿入、リンクの設定、相対パス、背景や表のセルの背景色の設定、表をきれいに見せる設定、PDF ファイルとは、PDF ファイルの作成手順、Office の活用

◆H19.07.30(月) 中学校における ICT 活用の指導法 ◆

調べる、まとめる、発表するなど、中学校における ICT 活用の指導のポイントを学習します。この研修講座は「柏崎市刈羽郡学校教育研究会 情報教育研究部」との共催で、研修内容については事前に情報教育研究部の先生方と打ち合わせを行った上で決定します。

◆H19.08.03(金) PowerPoint によるプレゼン作成入門 ◆

PowerPoint を使ってプレゼンテーションを作成する手順と、良いプレゼンを作成するためのポイントについて学習します。プレゼンの作成に不安のある方や、以下のキーワードについて、「説明できない」、「自分ではできない」という方はぜひ受講してください。

構成の検討(SDS 法、PREP 法)、ツールバー、アウトラインの作成、デザインテンプレート、画像やイラストの挿入、切り替え効果やアニメーションの設定、ノートペイン、配布資料の作成、スライドショーの実行、プロジェクトの接続

◆H19.08.07(月) 小学校中・高学年における ICT 活用の指導法 ◆

調べる、まとめる、発表するなど、小学校中・高学年における ICT 活用の指導のポイントを学習します。この研修講座は「柏崎市刈羽郡学校教育研究会 情報教育研究部」との共催で、研修内容については事前に情報教育研究部の先生方と打ち合わせを行った上で決定します。

◆H19.08.08(水) Word 入門(使いやすい設定、文書作成の基本) ◆

Word を使いやすくするための環境設定と、基本的な操作・考え方(段落、インデント、表作成、画像挿入)を学習します。ふだん一太郎を使用していてどうも WORD になじめないという方や、WORD のここが嫌いという部分をお持ちの方、基本から学びなおしてみたいという方はぜひ受講してください。

オートコレクト、段落の単位、改行・改ページ・改段、タブ、インデント(一行目インデント、ぶらさげインデント、左右インデント)、固定幅フォント・プロポーションアルフォント、画像のトリミング

◆H19.08.08(水) Word 活用1 (基本的な表の作成とオートシェイプの活用) ◆

作表機能とオートシェイプの効率的な使い方を中心に、指導計画やグランドデザインなどの複雑な構成となる文書を効率よく作成するコツを学習します。ふだん一太郎を使用していてWordの罫線機能は使えないと思っている方、罫線や囲みを多用する文書の作成に苦労されている方はぜひ受講してください。

行間の調整、表と作図(オートシェイプ)の使い分け、表の列幅・行高の調整、行や列の挿入・削除、セルの結合、複数ページにまたがる表の見出し、オートシェイプの変形・回転・グループ化・整列、グリッド

◆H19.08.10(金) 小中学校における情報モラルの指導法 ◆

小中学校における情報モラルの指導のポイントを学習するとともに、各校の現状などの情報交換を行います。この研修講座は「柏崎市刈羽郡学校教育研究会 情報教育研究部」との共催で、研修内容については事前に情報教育研究部の先生方と打ち合わせを行った上で決定します。

セキュリティ情報

セキュリティホール情報

マイクロソフトより、6月13日付けで6月の定期更新として、Windowsなどの重要な更新が下記のように公開されました。まだUpdateが済んでいないようでしたら、至急WindowsUpdateなどを実施していただくようお願いします。なお、ご利用の環境によっては以下の更新以外にも、別の更新がリストアップされる場合があります。また、一旦更新プログラムが提供された後で再度問題が見つかり、予告なく新たな更新が提供される場合もありますので、「自動更新機能をONにする」、「定期的に更新をチェックする」などして、随時提供される更新が速やかに適用されるようにしてください。

No.	更新の名称	脆弱性等の情報	対象	更新先	深刻度
1	MS07-031 Windows の重要な更新	Microsoft Windows Schannel のセキュリティパッケージの脆弱性により、リモートでコードが実行される (935840)	Windows2000,XP,2003Server	Win	緊急
2	MS07-032 Windows の重要な更新	Windows Vista の脆弱性により、情報漏えいが起こる (931213)	Windows Vista	Win	警告
3	MS07-027 Internet Explorer の重要な更新	Internet Explorer 用の累積的なセキュリティ更新プログラム (933566)	Internet Explorer 5.01, 6, 7	Win	緊急
4	MS07-034 Outlook Express と Windows メール の重要な更新	Outlook Express および Windows メール用の累積的なセキュリティ更新プログラム (929123)	OutlookExpress6 Windows メール	Win	緊急
5	MS07-035 Windows の重要な更新	Win 32 API の脆弱性により、コードが実行される (935839)	Windows2000,XP,2003Server	Win	緊急
6	MS07-030 Visio の重要な更新	Microsoft Visio の脆弱性により、リモートでコードが実行される (927051)	Visio 2002,2003	Office	重要

Win は WindowsUpdate, Office は OfficeUpdate から更新を実行します。

なお、Office が 2002(XP)以降なら MicrosoftUpdate を利用すると、まとめて実行することができます。

注意 警告 重要 緊急 は右側ほど深刻度が高く、緊急の対応を要します。

プロジェクト K

(科学技術教育班だより)

6月の行事から

青少年のための科学の祭典 2007 柏崎刈羽大会

日 時 6月9日(土)
会 場 新潟工科大学
内 容 新潟工科大学さんを会場に9回目の開催となりました青少年のための科学の祭典2007 柏崎刈羽大会。全17ブースが出展し、半分以上が新作ブースということもあって

か、2400名の来場者をむかえました。100名弱にもものぼる運営スタッフ(新潟工科大学から3ブース,小・中学校の先生方から9ブース,4つの企業や団体から5ブースの出展)の方達からは,科学の不思議さ,面白さ,ものづくりのすばらしさを実感させたいという明確な姿勢が見られ,参加者は楽しみながら科学の目を養いました。



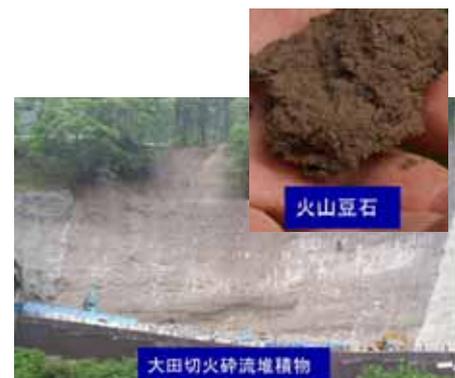
ワンポイント研修「地層」

日 時 6月12日(火)
会 場 柏崎市西部
内 容 柏崎の地質を理解する上で重要な海岸段丘について,また水性堆積物と火山性堆積物について各観察ポイントを巡り,柏崎の生い立ちを探る巡検となりました。(高位段丘を形成する青海川層,中位段丘を形成する岩野・安田層,低位段丘を形成する笠島層の把握と市街地に向かう傾斜の確認。古砂丘堆積物である番神砂層,砂泥互層の顕著な聖ヶ鼻層,玄武岩質および安山岩質溶岩を含む米山層の露頭の観察。化石採集など。)



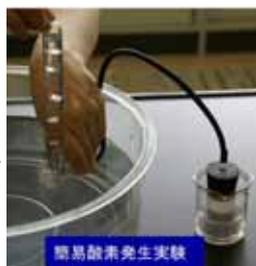
上越地区合同野外研修会「妙高の地質」

日 時 6月16日(土)
会 場 関山方面(妙高市関・燕温泉周辺)
講 師 大場 孝信 様(上越教育大学 准教授)
内 容 燕溶岩をはじめとする溶岩類,火山豆石,火砕流堆積物などの露頭を中心に観察し,妙高火山の形成過程について考察する研修会となりました。



ワンポイント研修「実験の基礎技能」

日時 6月20日(水)
会場 教育センター 科学実習室
内容 簡単・安全な気体発生実験の方法，
触媒の性質理解，高速ろ過の方法，
加熱操作，爆発実験，体積パーセントの誤差理解，ガラス細工などに習熟する研修会となりました。



初夏の植物観察会

日時 6月23日(土)
会場 谷根ダム方面
講師 布施 公幹 様
内容 ワークシートを片手に，初夏の山あいに見られる植物を発見する研修会となりました。見つけた植物について講師の先生より名前の由来，特徴などを教えていただいたり，キイチゴを味わったり，草遊びをしたりと楽しい観察会となりました。



ワンポイント研修「科学研究」

日時 6月26日(火)
会場 教育センター
内容 科学研究に向けた動機付けの方法を中心に，7月上旬から，夏休み後までの指導の流れについて，具体例をあげながらの研修会となりました。



7月の行事予定(6月末現在)

自然に親しむ日(昆虫観察・採集会)

日時 7月7日(土) 9:00~12:00
会場 西山自然体験交流施設「ゆうぎ」

科学研究・標本作製相談会

日時 7月21日(土) 13:00~16:30
会場 柏崎市立博物館

宿泊野外研修会

日時 7月28~29日
会場 梅池・八方尾根

要請 科学研究の進め方 柏崎小学校

期日 7月10日(火)

要請 科学クラブ(液体チッソ実験) 半田小学校

期日 7月18日(水)

要請 星空観察会 荒浜小学校

期日 7月23日(月)

要請 夏の天体観測会 南中学校

期日 7月30日(月)

平成19年7月5日

心の窓 (教育相談班だより)

97

柏崎市立教育センター 〒945 0833 柏崎市若葉町2番31号 (代表) 23-4591
(Fax) 23-4610



我が校の教育相談

柏崎市立第二中学校

当校の学区民は人情味にあふれ、学校の教育活動に協力的です。PTAや地域コミュニティの活動も盛んに行われています。新校舎完成が間近に迫っている中、学区民の学校に寄せる期待は大きなものがあります。当校の生徒は、全体的に人なつこく素直で従順です。リーダーが諸活動に熱心に取り組んでおり、自分たちでより楽しい学校生活を作り出そうとする集団の力も育ちつつあります。一人一人の持っている力は高いので、それを気づかせ・伸展させるため教職員は熱心に教育活動に取り組んでいます。

こうした中で、当校の教育相談では、生徒達と悩みや問題を一緒に考え、解決していくことで、生徒が自主的に諸活動に取り組めるように支援しています。相談業務の主な取組は、次の3つです。

- 1 定期的な教育相談アンケートの実施(全体を把握するための取組)
生徒や保護者が学校内外で抱えていると考えられる諸問題を箇条書きにして書き出し、調査を行っています。この定期的なアンケートを利用して現在、生徒と保護者が抱えている問題や悩みを理解しています。また、生徒指導部会や学年部会などでアンケートで分かった問題を解決するための対応策を考え、実践しています。
- 2 生徒一人一人との教育相談の実施(個々の問題について詳しく理解し、助言するための取組)
アンケートで得た資料をもとに、年5回定期的に生徒一人一人と教育相談を行っています。教育相談を通して、生徒達からきめ細かく聞き取りを行い、アドバイスを行うことで、生徒の悩みを少しでも解決できるように努めています。
- 3 ハートフル相談員との連携(日常活動としての取組、解決が難しい問題への取組)
生徒が抱えている問題や悩みの解決に向けて、ハートフル相談員と連携をとっています。担任との教育相談だけでは解決できない問題や、人には話せない悩みなどに対応しています。

教育相談部では、上記の1～3の活動を継続して行うことで、生徒の悩みや問題の解決に向けて一生懸命取り組んでいます。

(文責 矢能元和)



～ カウンセリングルームから～

「出会いを大切に」

教育センターに勤め始め、早くも3ヶ月が経とうとしています。まだ分からない点や不慣れな点も多く、右往左往してばかりの私です。そのような私ではありますが、その日々は、センターにいらっしゃるお子さんや保護者の方とお会いすることを通して、学ばせていただくこと・考えさせられることに溢れています。このように学ばせていただいたことや、そこから自分で考えたことを、この場をお借りしてお伝えできたら、と考えております。

先日、カウンセリングの中で、ある相談者の方から、少くくらい人に迷惑をかけてしまうことがあっても生きようと思う、という趣旨のお話をうかがいました。ただただ当然のこととして、毎日を生きている私にとって、力強く生きようというお気持ちを感じた、とても衝撃的な出来事でした。そしてそのお話をいただいて考えてみると、人と人が出会うためには、数々の奇跡が重なっているように思います。そして、まず第一の奇跡が、お互いが同じ時間の中で生きていることなのだと思うのです。そのように考えていくと、相手と出会い、お話ししているその瞬間がとても貴重のように思えてきます。

ところで、カウンセリングルームでは、何らかの発達障害の特性をもつ小中学生を対象にして、いろいろ体験グループ(SST)を実施しております。このグループには、市内の児童生徒が対象ということもあって、様々な地域からメンバーが集まっています。もし、このグループに参加しなければ、一生出会えない相手同士である可能性も高いわけです。最初は、学年も学校も違うこともあり、お互いに緊張している印象を受けました。しかし、次第に緊張もほぐれてきたのか、お互いのことをより知ろうと積極的に関わっていく姿が見られました。数々の奇跡が重なって出会うことができたメンバーと過ごす貴重な時間の中で、子どもたちはいろいろなことを学んでいるのだと思います。子どもたちに負けないよう、私自身も日々の出会いの大切さを実感しながら、学んでいきたいと思っております。
(文責 栗脇瞳)

～ ふれあいルームから～

体験活動

体験活動は、集団生活への適応や学校生活への復帰に有効に働く。

体験的な適応指導は、より良質な体験活動を用意することだと考える。良質な体験活動とはできるだけ本物に近い体験をさせることとそれを段階的、継続的に体験させることにほかならない。

体験活動は集団への適応力や個人の生きる力を養うことに大きく貢献している。楽しさあつての活動だがその「楽しさ」は「有意義」と重ならなければならない。超えなければならない困難も「楽しさ」の一部とならなければならない。

今回、笹団子作りの名人を講師に招いた。笹やもち草を取りに行つて重曹で煮るところから体験させた。体験活動で「その道の達人」と会話することも子供たちにとっては大きな自信につながっていく。子供たちの笹団子作り体験活動後の感想を紹介します。

- 僕が今回の笹団子作りで学んだことは、自分たちで作った物おいしいということと一生懸命にやれば少しは上手になるということです。(笹団子を縛る体験を通して)
- 笹ともち草を取ってきました。大きな笹の葉っぱははじめて見ました。最初は、パンダが食べる笹かと思いました。
- 私は初めあまり乗り気ではありませんでした。最初にもち草などをこねているときも、ただな

んとなくやっていました。でも保坂さんが熱心に私たちに教えたり、慣れた手つきで笹団子を作る姿がとてもまぶしく思えました。(略)私もただ嫌いというのではなくて地元の伝統や文化を知り、後の子どもたちに伝えることができたらいいなと思いました。

- 出来上がったものは団子が笹からはみ出ているものもありましたが、がんばったので初挑戦にはおいしくできたと思います。(文責 矢嶋信昭)



教育相談班ワンポイント講座 ダブルバインド(二重拘束)ってご存知ですか？

あるコラムでこんな「ダブルバインド」について読みました。ちょっと目を通してみてください。例えば、こんな会話です。

例1) 子：ママ、だっこして～。母：暑苦しいわね。あっち行っててよ。(しばらくして)

母：おいで。ほら、だっこしてあげるわよ。(子どもはさっき拒絶されたのでそばに行かない) 母：もうっ、かわいくない子ね。もう絶対だっこしてあげない。

例2) 教師：これから自由時間にする。テスト前だから勉強するもよし、遊んでもよし、自分でどう行動したらいいか考えなさい。(生徒の1人がマンガを読み始める)

教師：何をしている。お前の成績など、どうなっても知らないぞ。

例3) 先輩(上司)：わからないことはそのままにしないで、何でも聞いてね。(しばらくして)

後輩：あの～、これはどうすればいいんでしょうか。

先輩：質問すべきことと調べることの違いもわからないの？

これらはすべてダブルバインドだそうです。ダブルバインドとは、まさに「歩け」と言われてスカートすそをふんずけられているようなもの。相手がどうしたらいいのかわからない状況を作りだしてしまうメッセージです。

では、どのように言えばよいのでしょうか？例えば「だっこは少し待ってね」「テストの勉強をきなさい」「調べてもわからないことは聞いてね」と言うのが正解！だそうです。

まず、自分自身が心がけることは、相手にきちんと自分の希望を伝え、たとえ年齢や立場に上下があろうとも、決して相手を自分の思い通りにあやつろうとしないことではないでしょうか。

(「ダブルバインド」 舞鶴共済病院 村上育子より)

教育相談部7月の予定

* カウンセリングルーム

- ・いろいろ体験グループ(小学生A) 13日(金) 16:00～17:00(教育センター)
- ・いろいろ体験グループ(小学生C) 13日(金) 16:30～17:30(教育センター)
- ・いろいろ体験グループ(小学生B) 20日(金) 16:30～17:30(教育センター)
- ・いろいろ体験グループ(中学生1) 27日(金) 18:30～20:00(教育センター)
- ・いろいろ体験グループ(中学生2) 8月 3日(金) 18:30～20:00(教育センター)

* ふれあいルーム

- 4日(水) 水泳教室(アクアパーク) 10日(火) バス課外教室(上越方面)
- 20日(金) 夏休み前通級終了日



もうすぐ夏休み♪ お楽しみに映写会はいかがですか？

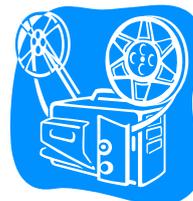
ジメジメした梅雨が終わるといよいよ子どもたちが待ちに待った夏休み。お祭りや花火、海水浴や家族旅行などたくさんイベントがありますが、みんなで楽しむ映写会はいかがですか？子ども会などでの夏の思い出作りにぜひどうぞ！！
機器の使い方や教材についていつでもご相談ください。

利用が集中しますのでプロジェクタやスクリーンの予約はお早めをお願いします。

機器操作講習会のごあんない・実施報告

16ミリ映写機操作講習会のお知らせ

- | | |
|-------|---|
| 1.日時 | 8月23日(木) 14:00より |
| 2.会場 | 教育センター |
| 3.定員 | 4名(先着順) |
| 4.申込み | 8月20日(月)までに電話にてお申込みください
教育センター視聴覚ライブラリー 23-1168 |
| 5.その他 | 受講された方には認定証が発行され、視聴覚ライブラリー所有の16ミリ映写機を利用いただけます。(団体登録後) |



「液晶プロジェクタの活用」講座を実施しました

6月12日(火) 5名の方(内一般3名)が受講されました。
田村情報教育主事を講師に、プロジェクタの基礎知識から各種機器との接続手順、投影された画像の調整の仕方を学習しました。プロジェクタ活用のコツをつかむと様々な場面で効果的に利用することができます。来年1月にもう一度講習会を予定しておりますので、ぜひご参加ください。

参加者の声・・・

実際に利用して確認できてよかった。注意点も参考になりました。
ビデオカメラを有効に使っての投影は大変参考になった。
町内会での催し物でのプロジェクタ投影を希望する声があり参加した。
参考にしてみたい。

ご参加ありがとうございました。

新しい教材が入荷します(社会教育用教材)

なかよしおばけ おばけパーティ(DVD)

世界でロングセラーの絵本
が原作。1巻に6話収録で
全部で42分の作品です。

・MOTTAINAIで地球を守ろう!(ビデオ)

こどもにやさしいミュージカルアニメ

・10ぴきのかえる(ビデオ)

ほか数本、8月初旬に入荷予定です。
入荷次第貸し出し可能です。
次号で詳細を掲載します。

今月のおすすめ教材

	管理番号	タイトル	分
人権教育	V31-043	みんなで考える部落の歴史 第1部 つくられた身分制度	21
	V31-044	みんなで考える部落の歴史 第2部 部落差別の強化	29
	V31-045	みんなで考える部落の歴史 第3部 部落差別をなくすあゆみ	27
	V07-027	差別と人権の歴史	35
	V15-078	あした元気になあれ - 元気配達人・松村 智広 -	27
	V15-079	人の世に熱と光を - 水平の湯仰者 西光寺・清原隆宣 -	26
	V15-094	峠を越えて - 魂の同和教育実践者・森口健司 -	25
	V15-070	渋染一揆 - 明日に架ける虹 - (アニメーション)	30
	V15-030	にんげんの詩(アニメーション)	26
	V15-031	きずな~にんげんの詩 Part2(アニメーション)	30
	V15-063	ドキュメンタリ - 「結婚」	33
	V15-064	いのち輝く灯(アニメーション)	48
	V15-069	美しいメッセージ(アニメーション)	27
小学校理科	V01-015	からだのつくりとはたらき	15
	V01-016	からだのつくりとはたらき	15
	V01-017	からだのつくりとはたらき	15
	V01-013	モンシロチョウをそだてよう	15
	V02-027	こん虫のそだち方とからだのつくり	16
	V02-028	草花のそだち方とからだのつくり	16
	V02-038	生物とかんきょう	16
小学校社会	V08-093	とる漁業・育てる漁業 - 水産業に生きる人びと -	15
	V08-056	太陽の子メグちゃんの水産業案内~わたしたちの食生活と水産業~	15
	V08-086	農業のさかんな地域	10
	V08-087	米作に取り組む人びと	10
	V08-073	おしえてアグリ 平成11年度版	45
	V08-078	おしえてアグリ 平成12年度版(農林水産業の現状と役割を分かり易く紹介)	40
	V08-051	わたしたちのくらしと水道のしくみ	15
	V08-052	わたしたちのくらしと下水道のしくみ	15
小学校社会(歴史)	V06-025	天下の統一 - 織田信長と豊臣秀吉 -	20
	V06-031	人物日本の歴史 徳川家康	15
	V06-045	学習アニメーション 原爆ドーム物語	15
	V06-006	炎の証言~戦争と子どもたち~	25
アニメーション	V40-035	七夕さま	10
	V40-039	ちいちゃんのかげおくり	17
	040-131	ミッキーマウスのおばけ退治(16ミリフィルム)	9
	040-171	ミイラのラムさん(16ミリフィルム)	27

教育センターコンテンツサーバで教材目録(PDF)を閲覧できます。

育成センター通信

0707号

柏崎市青少年育成センター
〒945-0833 柏崎市若葉町2番31号
0257-20-7601 FAX0257-23-4610
ikusei@city.kashiwazaki.niigata.jp

7月の予定

日	曜	ことから	日	曜	ことから
9	月	環境調査説明会 昼間育成	18	水	中学生との座談会推進会議
11	水	昼間育成活動	20	金	青少年健全育成県民大会
12	木	自販機立入調査	23	月	夜間育成(高校職員)
9~20 月~金 高校の下校育成活動					

小・中 PTA 一日育成活動

5月26日 土曜日 110人参加 (小学校50 中学校46 育成委員14)

駅南コース

- ・「当店では防犯体制を充分しているので、万引きについては大丈夫です。」と説明されても、ほんとうにそうかな、と思った。
- ・コンビニ店に「子ども110番」の看板が無かった。ぜひ、つけてほしい。

駅前公園コース

- ・今回は残念ながら中学生に会えなかった。子どもが活動している時間帯に巡視して声がかけできないものか、という積極的な意見があった。
- ・今回だけでなく、普段、地域で気が付いたことを気軽に話せる場や機会がほしい。
- ・参加したみなさんが青少年の健全育成について、熱心に考えていることに共鳴した。特に、大人が子どもの見本にならないと・・・という意見が多かった。

駅前コース

- ・駅、交番、大型店で話を聞くことができた。それぞれが「青少年が問題行動を起こさないように事前に環境を整えることに力を入れている。」との説明があった。
- ・駅構内に死角があるとのこと、危険なので対策をとってほしい。
- ・身障者トイレでタバコを吸う者がいるとの説明に、もし、火災が発生したらどうしようかと思った。





本町コース

- ・ 大型店のゲームコーナーでは公的機関の巡視を期待していたが、事業者の責任もあると思う。
- ・ 大型店では、女子高生のスカートの丈が短いことが、不審者を誘発している一面もあるのではないかと、との発言があった。
- ・ カムフィー鈴木所長「ネット事件防止のため、インターネットの利用方法を 6 月から変更す

る。個人を証明できる者でないと利用できなくする。小学生は顔写真を撮り本人氏名、保護者氏名を記入してから利用可能に。中学生、高校生は身分証明書があれば利用可能に。」

- ・ この日(土曜日)フォンジェでは、私服の高校生がタバコを持っていたので注意した。また、フォンジェのマクドナルド前休憩場所では、椅子にカバンがいくつも放置してあった。 中学校の生徒たちの物らしかった。

岩上コース

- ・ ある小売店では「青少年の万引きは、親にも警察にも通報しないで、その場でなぜ、万引きは悪いことなのかを細かく教える、とのことだった。親にも知らせ、親から子になぜ万引きをしてはいけないのか、きちんと教えることが大切だと思うのだが・・・。

茨目コース

- ・ 中学校の 1 年生が自転車に来てゲーム機に直行した。市内中学校のきまりでは、中学生はゲームセンターやカラオケ店に入店禁止のはずだが・・・。
- ・ アルコールの自販機に初めて立ち寄った、との声が多かった。
- ・ 初めて有害図書の自販機に入り驚いた。実態を初めて知った。
- ・ マンガ喫茶の照明が明るかった。ガチャガチャの個室ではなく、雰囲気が悪くなかった。中学生が夏休みに入店するらしい。中学校は禁止すべきではないか。それとも禁止になっているのかな。
- ・ 女子高生が、ゲームセンターのあのうるさい音に慣れているようなのでびっくりした。また、女子高生が、自分のカバンの中身が見えてもそのままゲームをしていた。

田塚コース

- ・ 有害図書自販機小屋は、目隠しや死角が多く、中で何が行われているのかわからない。地域の子も達をいかにそこに向けさせないようにするかが大切だと思った。
- ・ 大型店では、グループ化、巧妙化している万引きに対して、防止対策を練って対応している。声かけ、棚を低く、二人一組でレジを・・・等。
- ・ 堂では、防犯対策上トイレ利用の際には、店員から鍵を借りることになっているそうである。
- ・ 声かけ指導について、チャンスを逃さず、優しく相手の心にそって・・・。

柳田町コース

- ・ どの店も「子ども達にご迷惑をかけていませんか。」との問いに「何もありません。」との返事。ほんとうにそうでしょうか。店員が少なく、目が行き届かないようなのにと思った。

鯨波コース

- ・ 2箇所有害図書自販機に雑誌やDVDの空箱が捨ててあった。入店した女性の保護者は、実態を知って驚いていた。
- ・ ゲームセンターでは、少年6人がマージャンしていたので、その内の2人に声かけしたが返事が無かった。
- ・ コンビニでは、小学生の万引きがあったので家庭に連絡して指導した事例があったそうである。雑誌の並べ方に改善の余地がありそうだとの声が多かった。



半田コース

- ・ 大人の万引きが多いのに驚いた。店では万引きをさせないような対策をしているとのことと少しは安心した。
- ・ 地下道のゴミ、落書きが無かったが、夏休みになるとカップルが地下道でたむろしているとのこと。
- ・ 幼児の商品に対するいたずらも、店にとっては被害を与えていることになるそうで、大人は目を離さないようにしなければ

ばと思った。

横山コース

- ・ 子どもに会わなかった。子どもの普段の姿を見たかった。地下道にも道路にもゴミが無くきれいだった。酒類自販機で購入するには免許証が必要なことを始めて知った。歩いて回ることができてよかった。普段とは違った視点で地域や施設を見回る機会があって、ありがたかった。

松波コース

- ・ 有害図書自販機は、日中だと商品がよく見えないが、夜になると商品がよく見えるようになっているそうである。
- ・ レジの前に本やお菓子を置くようになってから、立ち読みや万引きが少なくなった。
- ・ 公園は広すぎて子ども達に目が届かないのではなからうか。

この日は、小学校の運動会と重なったにもかかわらず、110人のみなさんが参加してくださいました。柏崎の子どものためにありがとうございました。

エンマ市育成活動

6月14、15日 小中学校校長先生・高校職員等53人参加

フオンジェは何といっても人が多かった。目立った行動をしている生徒はいなかった。

ゲームコーナーでも子どもの人数が多かったが、保護者同伴だったので、特に問題行動がなかった。

大人も子どももエンマ市で買い食いをして楽しんでいるようだった。

子ども達の嬉々とした顔が印象的だった。「何が楽しいの。」と聞いたら「いろいろな友だちとおしゃべりすること(女子高生)、くじ引きをすること(小学生)。」と話してくれた。制約された生活環境の中で、このエンマ市で子どもらしさを取り戻しているように感じた。



駅南のレストラン は、女子高生があふれていた。学校の先生方からは一巡してから帰っていただくようにしたが、その後もエンマ市を楽しみながら、10時過ぎまで巡視しておられたようだ。

街頭で立ち話をしている小中高校生に声がけした。素直な返事が返ってきたので一緒に巡視している先生方が「見直しました。」と感心していた。

小中高校生の自転車の無灯火が多かったので注意するとその場で点灯して帰って行った。

駅前交番で最近の子ども達の様子を聞いた。「最近の高校生の下校マナーは大分よくなった。しかし、ジベタリアンだけはまだ直らない。」とのことだった。

駅前公園内では人影が少なく、小学生4名が自転車に乗っていた。「気をつけて帰るように。ライトをつけるように。」声をかけた。一緒に参加した先生方の感想「子ども達に自然に声がけしたので感心した。市内小中学校では9時に帰宅するよう申し合わせているが、9時30分過ぎても遊んでいる子どもが多かった。



先生方が学生に声がけしたり、ゴミをたくさん拾ってくれたりした。新育成委員も熱心に取り組み、意気込みが感じられた。昨年より学生の態度が良か



ったように思った。

高校生の無灯火自転車が多い。注意しても知らないふりをしていた。しかし、中学生の無灯火自転車に注意すると素直に点灯した。

午後 8 時頃から人出が多くなった。食べ物店が多いので持参したゴミ用のビニル袋は、割り箸とコップでいっぱいになった。

高校生に声をかけると「ご苦労さんです。」と逆に激励された。新潟から来た女子高生 4 人に声がけすると、「トイレはどこにあるのですか。」「お腹が痛い。」等と言うのでその対応におわれた。

最近のエンマ市は、けんか等がなく、いれずみをしたお兄さんらしき人もいなくなり、平和な行事になったようだ。

参加者の声「ゴミをもらったり、拾ったりしながらコミュニケーションをとりながら雰囲気作りをする育成活動のやり方を学んだ。初めてエンマ市を見てゴミが多いのにびっくりした。」

新育成委員の声「声がけの仕方を学んだ。声がけの要領を学んだ。育成委員の声がけから、ソフトな態度が大事だと思った。エンマ市で初めてゴミを拾った。ゴミを拾う態度を見ることが抑止力になることも学んだ。

ゴミの多さにびっくりした。ゴミを家に持って帰って欲しい。ゴミ拾いタイムと見回りタイムを分けたらどうか。

ゴミ拾い用の軍手かはさみがほしかった。

昼間と夜ではエンマ市の雰囲気まったく違う。怪しいグループが飲酒、喫煙していたが注意できなかった。

参加者の声「飲食する場所を設置してほしい。ゴミ箱をもっと設置してほしい。ゴミ箱が少ないので大人も子どもも困っていた。」



センター点描



これからの教育の情報化は？ 教育の情報化推進プラン作成委員会

市の教育委員会では、今年度「柏崎市における教育の情報化推進プラン作成委員会」を立ち上げました。県内他市町村に比べて教育の情報化が進んでいると言われる柏崎ですが、まだ課題も多く、今後どのような方向に教育の情報化を推進していったらよいか、長期的な計画を策定するためです。



市内の小中学校から8人の先生と市や教育委員会から5人の関係者の計13人で委員会を構成し、教育センター中野博幸指導主事が事務局を担当しています。

予算編成期の10月までに5回の会議を予定し、十分な協議を重ねた上で推進プランを作成しようというものです。

5月29日に第1回の会議が教育センターで開かれ、柏崎市の教育の情報化の現状を確認した後さっそく協議に入りました。ここでは、何のために教育の情報化を進めるのかその目的を明確にすることが大切で、児童生徒の情報活用能力を向上させること、校務の適正化と効率化を図ることの2つが目的として確認されました。そのために何をどのように整備していったらよいか、全教職員の皆様からのアンケート調査をもとに検討しようということになりました。

きれいな花を咲かせよう

ふれあいルーム



ふれあいルーム(適応指導教室)には今12人ほどの子どもたちが通級しています。ここでは、自立の心や集団生活への適応を目指して様々な体験活動や特別活動を実施しています。その活動の一つとしてこのほど花の苗植えを行いました。昨年のプランターの土をあけて腐葉土や肥料をまぜて新しい土作りをした後、それをプランターに入れて花の苗を植え込みました。



苗はマリーゴールド(別名・万寿菊)とガザニア(別名・勲章菊)で、ともに日当たりのよいところで育ち長い期間にわたって花が咲いて大変育てやすい花です。

カシックス様からも昨年に続いてたくさんの苗をいただき、心から感謝申し上げます。子どもたちは自分のプランターを決めていていねいに苗を植え込み、水をやって満足そうな表情でした。苗を植えたプランターは教育センター入り口の旧守衛室前のテラスに並べ、自分たちで水やり・草取りなどの管理をきちんと行ってきれいな花を咲かせたいと願っています。



所員随想

つれづれ

学校大丈夫？

教育相談班

ふれあいルーム指導員 矢嶋信昭



改正教育基本法に続き教育改革関連3法が参議院で6月20日賛成多数で可決されましたが不安を感じさせる内容です。

3法の骨子は

○学校教育法 義務教育の目標として「公共の精神」「わが国と郷土を愛する態度を養う」と明記。

小中学校に組織運営強化のため「副校長」「主幹教諭」などを新設し、学校評価を行うこと。

○地方教育行法 教育委員会に対する文部科学相の是正指示、要求権を規程。

○教育免許法および教育公務員特例法

10年ごとの免許更新制導入と30時間以上の更新講習の受講を義務づけた。

共通していることは、教育現場への管理強化と規範意識の強調である。「教育は、百年の大計」と言う。こんなにバタバタと決めてよいのだろうか。一部の子どもに学力や学ぶ意欲の低下が起きているのは事実だが原因がゆとり教育か、家庭や地域の問題か等の検証はできていない。

学校教育法について

「国や郷土を愛する態度」は体験から生まれる。自分の住んでいるところを好きになることから始まる。だとすれば総合的な学習の時間を縮小しようとする中では養えない。教員の定数が増えない中で副校長や主幹教諭を置くことは子どもと向き合う教師が減ることになるので逆効果である。

教育免許法および教育公務員法特例について

教員免許の更新制については教員の資質向上のための制度と言うが問題のある教員に焦点を当てすぎていないか、大多数の教員は真面目に頑張っている。現在も不適格とされた教員の研修制度がある。現行制度の見直しや拡充で対応することが可能である。30時間以上の講習はますます現場を忙しくする。現行の10年目研修等で十分に対応できる。

「めりはりをつけて真に必要な教育予算について財源を確保」と言うだけで教育予算について何ら手立てが講じられていない。教員が子どもに向き合える環境を用意するのが政治の役目。金は出さず人も増やさず全て現場の努力任せなのか。

注意深く見守っていく必要がある。





大勢の家族連れらでにぎわった科学の祭典

理科大好きな子にな～れ 「科学の祭典」に2400人

市内若葉町、市立教育センターが九日、新潟工科大（藤橋）で「科学の祭典」を開催し、約二千四百人の親子連れらでにぎわった。

催しは、科学技術の観察、実験などを通して、子供たちから科学を身近なものに感じてもらうことを狙った。同大の学生、中学校の理科主任、市内企業など延べ約六十人がスタッフを務めた。会場には人気の定番「アイスクリーム作

り」、水どきかたくり粉を使った新企画の「ダイラタインシー」など全部で十七ブース。子供たちは実験器具を使ったり、身近な材料でものづくりを体験した。

化学反応でカラフルな人エイクラ作りに挑戦する「いろいろいくらボトル」は人気ブースの一つ。三人

の子とも訪れた市内桜木町の下條成美さん(42)は「小さい子でも遊びながら科学の実験が楽しめていい」と話し、長女の萌乃ちゃん(6)は「いろいろな実験が面白い」と笑顔。

スタッフの一人、同大物質生物システム工学科四年の樋口貴幸さん(21)は「子どもたちからなぜとか、不思議が分かって楽しむ心を持ってもらい、理科大好きな子どもが増えてほしい」と世話を当たった。

柏崎抄

▲市内若葉

町の教育センター・育成センターが毎月一回発行する所報「GALILEI」

「E」は、イタ

リアの天文学者で近代科学の父といわれたガリレオ・ガリレイの名からとられている▲六月号の「若葉抄」は、不滅の名作とされる山田洋次監督の映画「男はつらいよ」の例を挙げる。

「寅さんが久しぶりに柴又の実家に帰ると、必ず家族や近所の人とトラブルを起こし、お前なんかこの家にいらぬから出ていけと怒鳴られます。この時、寅さんが決まっというせりふが『それを言っちゃあ、おしまいよ』です」▲「若葉抄」はさらに「人を殺したり、差別したり、いじめたりすることとは、なせしてはいけぬのかの理由を説明するとなると、ひと言でいえば『それを言っちゃあ、おしまいよ』とつづる。理屈

ではなく、してはいけぬことを大人は毅然とした態度で伝えていかなければならないとも記す▲昨年、いじめによる子どもの自殺が相次いだことは記憶に新しい。これを受けて、いじめ根絶にいがた県民会議が設置され、さまざまな活動を展開してきた。「やめよういじめ 許さないじめ」の懸垂幕の掲示もその一つだ。いじめる側、いじめられる側、傍観者といったクラスの深刻な状況と陰湿な攻撃、将来に及ぶ心的影響などは心を痛める▲子どもは、大人と合わせ鏡ともいわれるだけに、現代社会を反映しているようではない。市民会館で十七日行われた家庭教育の講演会で、講師が語った言葉は印象的だった。「人間は心が不安定のままでは生きられない。子どもの心を安定させてほしい。命あることが素晴らしいことだと親は言い続けてほしい」。今月はいじめ根絶強調月間だ。

(田)

平成19年度

7月の予定表

柏崎市立教育センター

日曜	研修・センター行事・会議	学校訪問	出張・その他関係事業
1	日		
2	月 所内会議 13:00～	北条北小学校訪問(滝) 15:30～	出・上越宿泊野外研修会(植木:志賀山周辺)～3日
3	火		就学指導保育園巡回(小林) a m
4	水 ふ・水泳教室	半田小学校訪問(中野) p m 高柳小学校訪問(滝) 15:30～	日吉小学校校内研修(小林) 14:00～
5	木 研・教育相談研修「学校における緊急事態と子どもの心のケア」15:00～17:00 情・校務の情報化研修「基礎から学ぶICT活用②(スクーリング1)」15:00～	石地小学校訪問(赤) 15:30～	
6	金 研・教育論文研修「論文の書き方」15:00～17:00 情・校務の情報化研修「保健統計」15:00～17:00	南中学校訪問(赤) 10:00～	日吉小学校校内検討会(小林)
7	土 自然に親しむ日(こん虫)会場:西山町ゆうぎ 9:00～12:00		新潟県SC部会
8	日		
9	月		出・上越地区理科センター総会(植木) p m
10	火 研・音楽研修「日本音楽入門～人形浄瑠璃文楽の演奏家を招いてのワークショップ～」14:00～17:00 科・柏崎小学校要請研修(科学研究) ふ・バス課外活動(上越)	門出小学校訪問(滝) 15:30～ 比角小学校訪問(赤) 15:30～	就学指導保育園巡回(小林) a m 長岡付属中学校講演(小林) 14:00～
11	水 研・算数数学研修「算数数学教材研究Ⅱ」15:00～17:00 情・校務の情報化研修「学校HPにおける携帯用ページの作成と管理」15:00～17:00	内郷小学校訪問(赤) 15:30～	就学相談(小林:元気館) p m いなほの会学習会(小林) 19:00～ *学校教育課研修会(多目的研修室) p m
12	木 科・刈羽小学校要請研修(植物標本の作り方) 情・情報教育研修「疑問やトラブルに答える フリーQ&A④」16:00～		出・全県所員野外研修会(植木:糸魚川)～13日 *学校教育研究会音楽教育研究部会(多目的研) 15:00～
13	金 相・いろいろ体験グループ(小学A・Cグループ) 16:00～		行政・保護者連絡会(小林:総合福祉センター) 10:00～ *養教部会(ミーティングルーム) 16:00～
14	土		
15	日		
16	月		
17	火		
18	水 科・半田小学校要請研修(クラブ)		
19	木	第五中学校訪問(滝) 15:00～	出・中越心理士会(小林:精神医センター) p m 出・理科センター野外研修会(植木:苗場山)～20日
20	金 ふ・通級終了日 相・いろいろ体験グループ(小学Bグループ) 16:30～		
21	土 科・標本作製相談会・科学研究相談会(博物館) 13:00～16:30		
22	日		
23	月 科・荒浜小学校要請研修(星空観察)		
24	火		出・研修会下見(植木:八方・梅池方面)～25日
25	水 情・校務の情報化研修「ホームページ作成入門」13:00～16:00		*市教頭会(多目的研修室) 15:00～
26	木		
27	金 相・いろいろ体験グループ(中学生①グループ) 18:30～		
28	土		出・小中合同宿泊野外研修会(植木:八方・梅池方面)～29日
29	日		
30	月 科・南中学校要請研修(星空観察) 情・情報教育研修「中学校におけるICT活用の指導法」13:00～16:00		*退職校長会(第一研修室) 13:30～
31	火 所内会議13:00～		
<p>☆今月の催し☆ 7/7 自然に親しむ日(こん虫) 7/21 標本作製相談会・科学研究相談会(会場:博物館)</p>		<p>研=教育研究班 科=科学技術教育班 ラ=視聴覚ライブラリー 相=教育相談班 ふ = ふれあいルーム 訪 = 学校訪問 出 = 出張 (滝) = 滝澤学校訪問相談員 (赤) = 赤川学校訪問相談員 * = センター施設貸し出し</p>	

8月

1	水 科・小5「流れる水のはたらき」14:00～17:00		<p>☆8月の催し☆ 8/4 生物標本参考作品展(～18日) 8/10 夏の星空観察会 8/18 標本作製相談会(名前調べ会) 参加をお待ちしております!!</p>
2	木		
3	金		
4	土 科・生物標本参考作品展(ソフィアセンター)～18日		
5	日		

教育センター事業の参加・利用状況(6月)

	研修講座・事業名	6月の 利用数	6月末までの 利用合計数	18年度の 利用合計数
教育 研究 班	専門研修講座 *	6回 175人	10回 208人	56回 1,810人
	学校の要請研修会	0回 0人	0回 0人	5回 25人
	調査研究員会, 教科研修員会	1回 2人	2回 15人	10回 40人
	教育情報化研修講座 *	6回 60人	14回 129人	41回 529人
	情報教育主事の要請支援等	7回 15人	28回 197人	98回 865人
	その他の相談・利用・参加数	3回 5人	9回 15人	38回 67人
	教科書センター利用閲覧数	182人	189人	413人
	科学 技術 教育 班	理科研修講座 *	4回 18人	9回 91人
学校等の要請研修		3回 204人	4回 211人	15回 365人
地域の自然研修・観察会		1回 19人	5回 182人	9回 586人
科学教育振興事業(科学の祭典・科学教室等)		2400人	2400人	10,140人
理科教育の相談・支援		33件	78件	289件
理科教材・物品の貸出 (教職員研修の合計)		21件 148人	37件 247人	147件 799人
教育 相談 班		カウンセリングルーム来室相談	新規 17件	79件
		継続 44件	146件	645件
	学校訪問相談	17回	43回	140回
	家庭訪問相談	4回 1人	8回 2人	118回 38人
	電話相談	2件	3件	40件
	ソーシャルスキルトレーニング	6回 33人	10回 53人	32回 187人
	ふれあいルーム通級人数	小学生 1人	3人	12人
		中学生 12人	33人	199人
	ふれあいルーム通級日数	21日	57日	193日
同上 学校復帰数(部分復帰を含む)	3人	9人	17人	
視 聴 覚 ラ イ ブ ラ リ ー	16ミリフィルムの貸し出し	2本	25本	166本
	ビデオテープ・DVDの貸し出し	29本	78本	506本
	視聴覚機材の貸し出し	121台	213台	619台
	編集, 借用, 相談等の来室者	71人	203人	1,160人
	機器操作研修会	10人	13人	38人
	親子映写会・児童クラブ映写会	0人	0人	0人
教育団体, P T A, 市民等の利用		197人	734人	3,304人
教育センターにおける教職員研修講座 (* 印の合計)		16回 253人	33回 428人	109回 2,512人
教育センター事業の参加・利用総数		3,697	5,395	22,809

ガリレオ・ガリレイはイタリアの天文学者で近代科学の父と言われ、分析と統合との経験的・実証的方法を用いる近代科学の端緒を開いた人です。

これまで、新しい教育を創り出す私たちにも、ガリレオ・ガリレイのごときたゆまざる検証と気概が必要であるという趣旨から、「がりれお」を発行してきました。この精神を引き継ぎ、平成17年度から「GALILEI」という名称で、教育・育成センターの情報を広く皆様に発信しています。



945-0833 新潟県柏崎市若葉町2 31

柏崎市立教育センター

TEL 0257-23-4591
FAX 0257-23-4610

柏崎市青少年育成センター

TEL 0257-20-7601
FAX 0257-23-4610